

名古屋大学ライブイメージングセンターご利用者各位

名古屋大学ライブイメージングセンター機器利用有償化に関するお願い

平素よりたいへんお世話になっております。

さて、世界トップレベル研究拠点プログラム終了に伴い、名古屋大学ライブイメージングセンターの機器利用を2022年4月1日より有償化することにつきまして何卒ご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

先端イメージング機器が集中整備される名古屋大学ライブイメージングセンターの運営は、これまででも有償化すべきという流れではあったものの、運営母体である世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）トランスフォーマティブ生命分子研究所のもと、何とか無償でユーザーの皆さまにご利用いただく方針で運営して参りました。しかし、2022年度からは、弊センタースタッフの研究資金、大学からITbMへの予算のみで運営しなくてはならないため、ユーザーによる一部の自己負担をどうしても求められる状況です。つきましては、機器利用の有償化に関しご理解とご協力をお願いする次第です。各機器の具体的なご利用料金につきましては、学内の他利用施設の料金と比べて大きな差が生じないように配慮しながら、できる限り利用しやすい設定を心がけます。詳細はお問い合わせいただければと思います。

弊センターの運営を通じて、これまで本当に素晴らしい研究者の方々と研究を一緒に楽しめる贅沢を心から感謝しています。おかげさまで2022年度から6年間「学術変革領域研究（学術研究支援基盤形成）」の事業として先端バイオイメージング支援プラットフォームが採択され、弊センターはその1拠点として今後も全国的なイメージングサポートを続けて参ります。至らない点も多々あることと思いますが、単なる機器利用に留まらない研究サポート体制をこれまで通り心がけてまいりますので、引き続きご利用いただけますようお願いいたします。

名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所
ライブイメージングセンター・センターチーフ
佐藤 良勝